

みんなの生涯学習

みなさんのやる気を
応援します！

カヌー体験教室



カヌー全国大会が行われた精進湖でカヌーを体験してみませんか!?最初はバランスのよいカヌーから、最後は本格的な競技カヌーを体験することができます。初心者大歓迎、ぜひお友達やご家族と一緒に参加してみてください。

対 象	町内在住の方(小学生～大人)
日 程	第1回 7月16日(祝) 第2回 8月4日(土) 第3回 8月11日(土)
時 間	9:30～11:30
場 所	精進湖畔(精進湖カヌー艇庫前集合)
定 員	20名(各回)
参加費	500円

お問合せ・お申込み: 町民体育館 73-1220まで!

第10回 河口湖交流レガッタ参加者募集!!

日 時 7月28日(土) 7:30から

場 所 口湖漕艇場

競技種目 ナックルフォア(漕手4名、舵手1名の5人乗り和式競漕艇)による400mレース

1 成年男子の部	漕手の合計年齢が14歳未満	5 ミックスの部	漕手は男子2名以内、年齢制限なし
2 成年女子の部	漕手の合計年齢が14歳未満	6 スペシャルの部	漕艇経験者が2名以上
3 壮年男子の部	漕手の合計年齢が14歳以上	7 ファミリーの部	小中学生1名以上を含む血縁関係
4 壮年女子の部	漕手の合計年齢が14歳以上		

*大会終了後、簡単なパーティーを予定しております。

*河口湖の水位が減少しているため、開催できない場合もありますのでご了承ください。

申込み方法

富士河口湖町民体育館窓口にある所定用紙に必要事項を記入し、参加料700円(小中学生は500円)を添えて町民体育館までお申込みください。なお、一度納入された参加料は返金しませんのであらかじめご了承ください。(7月20日申込みしめきり)

申し込み先

富士河口湖町民体育館(富士河口湖町教育委員会社会体育係) 担当:土屋
住所:富士河口湖町船津5542-1 電話番号:73-1220



女性なんでも相談

今月の相談日は11日(水)・25日(水)

13:30～14:30です。

場 所 中央公民館



*ご相談には予約が必要です。生涯学習課までご連絡ください。

お問合せ・お申込み: 生涯学習課 72-6053

平成20年4月にオープン予定の富士河口湖町民プールの管理は、指定管理者制度を導入しますが、指定管理者の選定にあたり、応募企業によるヒアリングを公開にて行います。

傍聴希望者は、当日会場にて受付いたしますが、開始15分前に締め切ります(原則として先着順)。

日 時 平成19年7月24日 午前10時～

会 場 勝山ふれあいセンター

定 員 30名

お願い

平成19年8月4日(土)は、誠に恐れ入りますが、電気点検作業により、中央公民館・生涯学習館・子ども未来創造館が停電となるため休館します。ご理解とご協力をお願いいたします。

みんなの教育委員会
生涯学習課
TEL 72-6053
FAX 73-1358

それいけ!!



青少年育成富士河口湖町民会議

第4回子どもクラブ別親睦 ソフトボール・ソフトバレーボール大会



日時 7月29日(日) 午前時40分集合
場所 町民運動場、町民体育館

今年も子ども達の熱い戦いが繰り広げられます。子どもクラブの力を合わせて、目指せ県大会出場!

お問い合わせは各地区の育成会長または生涯学習課【 72-6053】

富士河口湖町の教育相談

川辺修作先生の個別相談

(新津小児科「親と子の相談室」カウンセラー)

7月14日(土) 中央公民館

定員しめきり間近ですのでお早めにお申込みください。
なお、相談にはお申し込みが必要です。生涯学習課までご連絡ください。

駒井美智子先生の電話・メール相談

(東京福祉大学准教授)

電話 090-7220-4815(平日10時~24時)
メール k-783nainai@docomo.ne.jp

電話、メールでの相談は、先生が講義中などすぐに対応できない場合もございます。あらかじめご了承ください。

お問合せ・お申込み: 生涯学習課【 72-6053】

きらめき子ども塾

キラキラ水晶たいけん教室



子ども未来創造館に水晶の職人さんがやってくる!!
水晶加工を見学しながらかわいい携帯電話のストラップを作ろう!

対象	小学生
内容	・水晶加工のビデオ鑑賞 ・水晶加工の見学 ・携帯電話ストラップ作り
日時	8月1日(土)13:30~
場所	子ども未来創造館
参加費	300円(材料費として)
定員	30名(なり次第しめきり)
申込み	7月30日より受付!

お申込み・お問合せ 生涯学習課【 72-6053】

富士河口湖町国際交流協会から

5月2日(日)に、ニューブリッジキャンプ場で富士河口湖町国際交流協会の総会&交流バーベキューが行われました。会員をはじめ、よっちゃばれ祭り実行委員の皆さん、いろんな国の方が和気あいあいと楽しいひと時を過ごすことができました。
国際交流協会では今年度も楽しいイベントを計画しております。外国のことに興味がある方、人とのコミュニケーションが好きな方、あなたも楽しい仲間の輪に入りませんか?!



随時会員募集中!!

お問合せ 富士河口湖国際交流協会事務局(生涯学習課内) 72-6053まで。

富士と湖の自然をみつめて

いよいよアースウォッチ(Earthwatch) 国際プロジェクトがスタートします

先月号で下見の話をしました、その結果アースウォッチ本部から正式に同意書が送られて来ました。7月21日(土)からチーム1のボランティア6名(アメリカ人夫婦3組;年齢は47~70才まで)とアースウォッチ本部の支援スタッフ1名の計7名が参加して下さいます。

こちらは、日本支部の全面的な支援をいただきながら、支援スタッフ6~9名と一緒にプロジェクトを実施して下さる予定です。すでに4回の打ち合わせを重ねてきましたが、7月6日に最終打ち合わせを行い本番を迎えることとなります。富士河口湖町だけでなく富士吉田市や身延町・甲府市も含め富士山と山梨県の自然の保護について訴えと同時に、そのための調査であることを強調しながら日本の良さも見てもらおうと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

その内容については、アースウォッチ本部のホームページの中の「Butterflies of Mount Fuji (富士山のチョウ)」プロジェクト (<http://www.earthwatch.org/site/pp2.asp?c=ds.JSK6PFJrH&b=2076069>) に掲載されている Briefing (概要) に、調査地や目的、その意義などから普段の生活などについて詳しく触れられています。その40ページ近い概要の英語版表紙を掲載させていただきましたが、現在支援スタッフのご尽力により日本語版を作成中で、完成版は関係機関に配布されるとともに、アースウォッチ日本支部のホームページ (<http://www.earthwatch.jp/>) にも紹介されることになっています。



今年のモリアオガエルはちょっと変? - フィールドセンターと梨ヶ原 -

モリアオガエルは、名前の通り森にすんでいて、水たまりに面した木や草の枝に白い泡のような塊(卵泡;らんぼう)をつくり産卵します。オタマジャクシは、そこから水たまりに落ちて大きくなります。河口湖フィールドセンターと総合公園のビオトープに、毎年5月末から6月上旬に産卵に来るのですが、フィールドセンタービオトープでは、6月12日に初めて2個の卵泡が見つかり、21日に3個目が確認されました。大きさも例年の半分位しかなく心配しています。



一方、宮下泰典氏が6月24日に梨ヶ原でモリアオガエルの卵泡を見つけたと教えて下さったので、26日の調査のついでに二人で見に行きましたら、何とコンクリートの水路の中に出来た長さ2mほどの水たまりに面したイタドリ(イタドリ)の枝に1個だけついていました(写真)。50mほど離れた所に雑木林があるとはいえ、広大な草原地帯の中の水路につくられた卵泡をみて、今年のモリアオガエルはよほど困っているのかなと心配しています。ちなみにこの水たまりには、ヒメゲンゴロウなども見られました。

平成19年度ホタルの夕べ

6月23日(土)、天候にも恵まれ予定通り行われましたが、最初の自然再生研究会の報告と自然共生研究室の活動報告が、パソコンとプロジェクターの不具合により、話と10分程度の映像だけで終わってしまい、ご迷惑をおかけしました。地元を中心に、たくさんの方々にご参加いただき盛会に行われました。前日から県外の方々からの問い合わせがあったり、当日も埼玉から午後3時過ぎには到着して待っていて下さった方もおりました。お集まりいただいたたくさんの方々に感謝申し上げますと同時に不手際がありましたことをご詫言申し上げます。ジュニアレンジャーの人たちにゲンジボタルの成虫を放流してもらって美術館ビオトープも来年への期待がふくらみました。「富士山とその周辺の自然再生と保護」を目標に様々な活動を行っておりますので、今後ともご協力のほどお願いいたします。

ショート・ニュース

- ・ 自然共生研究室の渡辺による「山梨県の絶滅が心配される昆虫」と題した報告が、「昆虫と自然」(ニューサイエンス社)7月号に掲載されました。
- ・ 7月12~15日にアメリカのカリフォルニア州で開催される The Lepidopterists' Society (鱗翅学会)第58回大会で、自然共生研究室の渡辺が、広島大学の本田計一先生・大村尚さんと共同で、「The difference or similarity in symbiosis between *Reverdin's blue* and 6 different ant species (ミヤマシジミと6種のアリとの間の共生関係の違いと共通性)」と題して、ポスター発表する予定です。
- ・ 東京農工大学の角田裕志くんが中心となって行われている、西湖・精進湖の水生生物調査も5月から順調に実施され、精進湖でイモリ(山梨県絶滅危惧類)が確認されるなど予想以上の成果が上がっています。詳しくは年末に中間発表されると思います。



女性センター「みずうみ」いきいきまちづくりを 開始 廃油で《石鹼》を作ってみませんか! 地域づくり部会



六月十五日(金)午前九時半より船津リサイクルセンターで、「廃油による石鹼作り」を行いました。
女性交流センター「みずうみ」オープン記念の石鹼がとても好評だったので、今回もリサイクルセンターの協力をいただき地域部会の事業として、リサイクルセンター利用者や船津地域の方に呼びかけて楽しく開催いたしました。

当日は良い天候に恵まれて、多くの方に参加していただきました。廃油がだんだん石鹼に変わっていく様子に驚いていました。

また、廃油をリサイクルすることは環境に良いことであるとの認識も改めて深めることができました。
今後、各地域を回り石鹼作りを広めていきたいと思えます。
次回は下記のとおり行います。

第2回 石鹼作りのお知らせ

日時:7月25日(水)午前11時30分~
会場:河口福祉センター

ご家庭の天ぷら油をお持ちください。

親子のふれあい
体験学習として
ご利用ください!



会員募集のお知らせ

童謡と唱歌の会

みんなで、仲良、楽しく、歌いましょう!

練習日 第1・第3金曜日
午後1時30分~

会場 交流センター(旧役場)

問合せ先 72-1160(外川)



「みずうみ」に関する
ご意見、ご要望をお寄せください。

女性交流センター「みずうみ」での

《相談日》 毎週火曜日
が決まりました。

どなたでもお気軽に、お越しください。
(電話での相談も可能です)

TEL 72-2962
(専用電話が設置されました。)